

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	本庄農業女子	
取組	(2) 地域の女性農業者グループの活動支援	
構成員数	6人(うち女性メンバー6名)	2022年4月現在

1 事業実施方針

地域の消費者に地元の農業・農産物が認知されていないことにより、農産物の価値も理解されていない現状がある。  
それを解決する策として、消費者の目にとまりやすいイベントやマルシェ、地元企業とのコラボ、行政機関との連携などにより、積極的に農業をPRしていく。  
また、農業＝男性というイメージを持つ消費者も多くいることから、女性農業者を広くアピールし、女性ならではの視点の農業の側面もPRしていく。  
現状では男性主体の農業形態も多い中、女性農業者の集える場となり、共感し、相談しあいながら互いの農業技術が向上し、農業がやりがいのある職業であることをわかちあうことにより、農業の発展につなげる。  
当グループは以上のような目的をもとに平成28年に埼玉県本庄農林振興センターの協力も得て発足した。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

メンバー構成  
代表  
副代表  
会計担当  
広報担当  
書記担当  
新規メンバー担当

埼玉県本庄農林振興センターからの活動支援、本庄市農政課との情報共有、支援など、行政機関と連携して活動しています。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

### 3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

#### (1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中)		
学生体験受け入れ	20回	
取材協力(新聞、雑誌、ラジオ、テレビ等)	10回	
(今後の取組)		
取材協力の継続		
女性農業者活躍の情報発信	4回	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### (2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中)		
公民館講座の開催	3回	
行政機関への情報提供、ネットワーク構築		
(今後の取組)		
公民館講座の継続	3回	
行政機関との連携の継続		
イベントの出席	3回	
マルシェの開催	1回	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### (3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中)		
本庄市有機10倍運動推進協議会販路拡大	1回	
研究会の参加	1回	
(今後の取組)		
研修会の開催	1回	
メンバーの圃場見学会開催	1回	
イベントでの新メンバー勧誘の為の		

チラシ配布	3回	
埼玉農業経営塾の参加		
本庄地区6次産業化交流会参加	1回	
本庄市有機100倍運動推進協議会		
販路拡大研究会参加	1回	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### 4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

##### (1) 働きやすい環境整備への支援

###### 【計画内容】

時期	内容(対象者・方法等)	備考
2022年3月	イベントの出展(商工会による地元消費者参加) 公民館講座開催(寄せ植え教室、本庄市報により募集)	
2022年5月	イベントの出展(本庄総合公園祭り、本庄市最大イベント)	
2022年6月	研修会開催(pop講習会、メンバーのスキルアップ研修)	
2022年11月	イベント出展(本庄市産業祭)	
2022年12月	公民館講座開催(寄せ植え教室、本庄市報により募集) 公民館講座開催(寄せ植え教室、本庄市報により募集) 市役所クリスマスマルシェ開催(本庄市報でイベント告知)	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

##### (2) 地域の女性グループの活動支援

###### 【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	活動中に消費者の方に農家であるメンバーを認識してもらえない。
②	マルシェで生産物を消費者に分かりやすく陳列できていない。
③	マルシェで販売した生産物が本庄農業女子の生産物であるという目印がない。
④	効果的なPOP作成ができていない。

###### 【課題解決のための補助事業(概要)】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	ユニフォームの作成・着用
②	ラック、イーゼルの購入

③	ロゴシールの作成
④	研修会の開催

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	メンバー全員でユニフォームを着用し、本庄農業女子を一目で認識してもらい、消費者にわかりやすく農業をPRできる。
②	立体的な陳列で全ての生産物を消費者の目にとまるようにディスプレイできる。
③	生産物にロゴシールを貼ることで家庭に持ち帰った後も本庄農業女子をアピールできる。
⑤	研修会で学び、消費者にわかりやすいPOPを作成できるようになる。

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考
①	2022年11月.12月	対象者：メンバー全員 マルシェ開催（ユニフォーム着用）	消耗品費 85,455円	
②	2022年11月.12月	対象者：メンバー全員 マルシェ開催（ラック、イーゼル活用）	消耗品費 37,195円	
③	2022年11月.12月	対象者：メンバー全員 マルシェ開催（生産物のロゴシール）	消耗品費 13,845円	
④	2022年6月	対象者：メンバー全員 研修会の開催	謝金 63,636円	謝金規定にもとづき算出

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	2 人
（新規確保女性農業者の内訳）	
自営農業就業者	2 人、雇用就農者
人	人、アルバイト・ボランティア等

（注） 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上的女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。